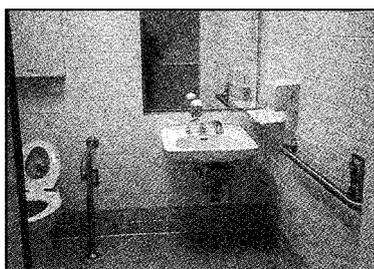
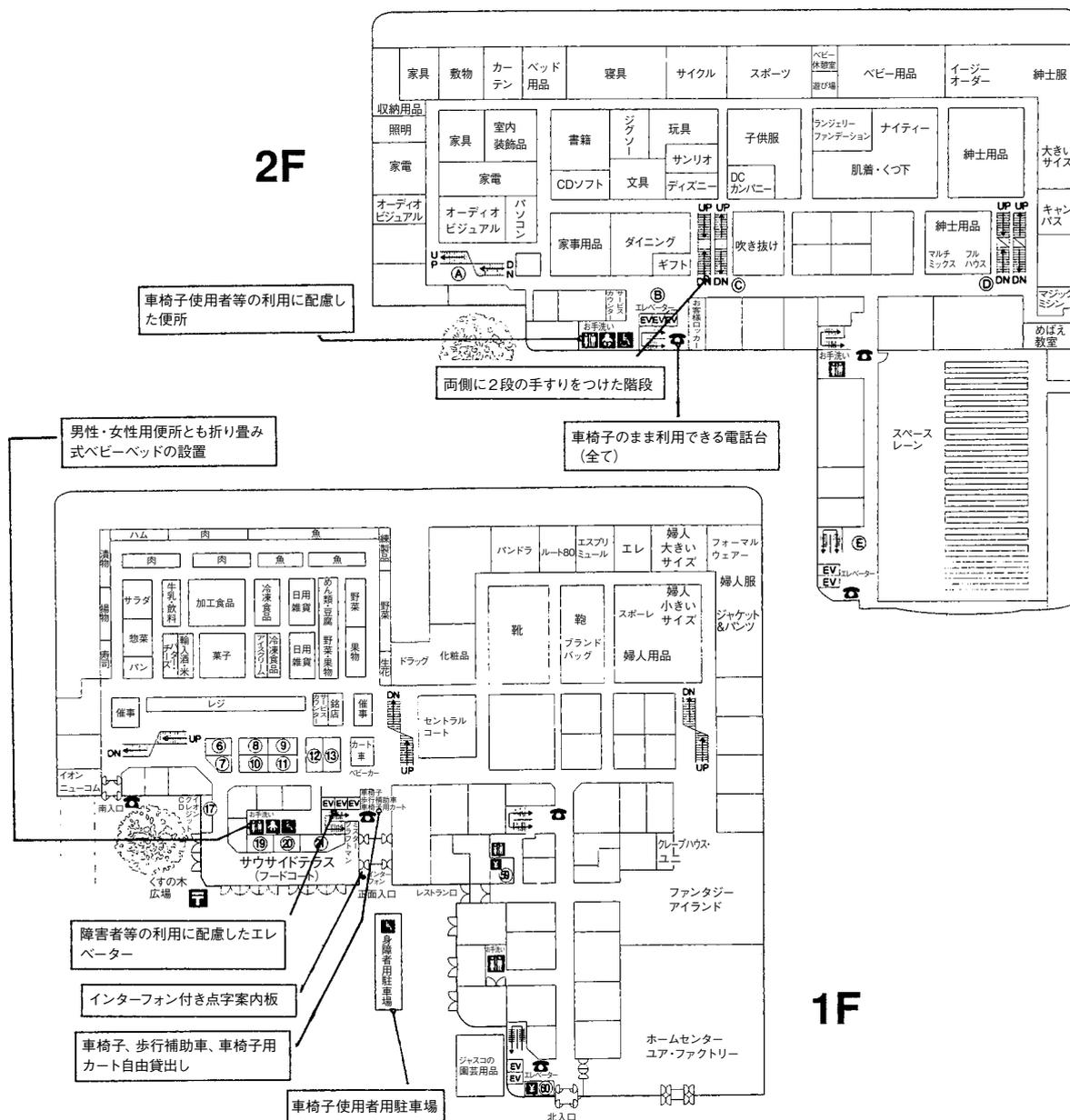


V 參考資料



・大規模物販店設計例

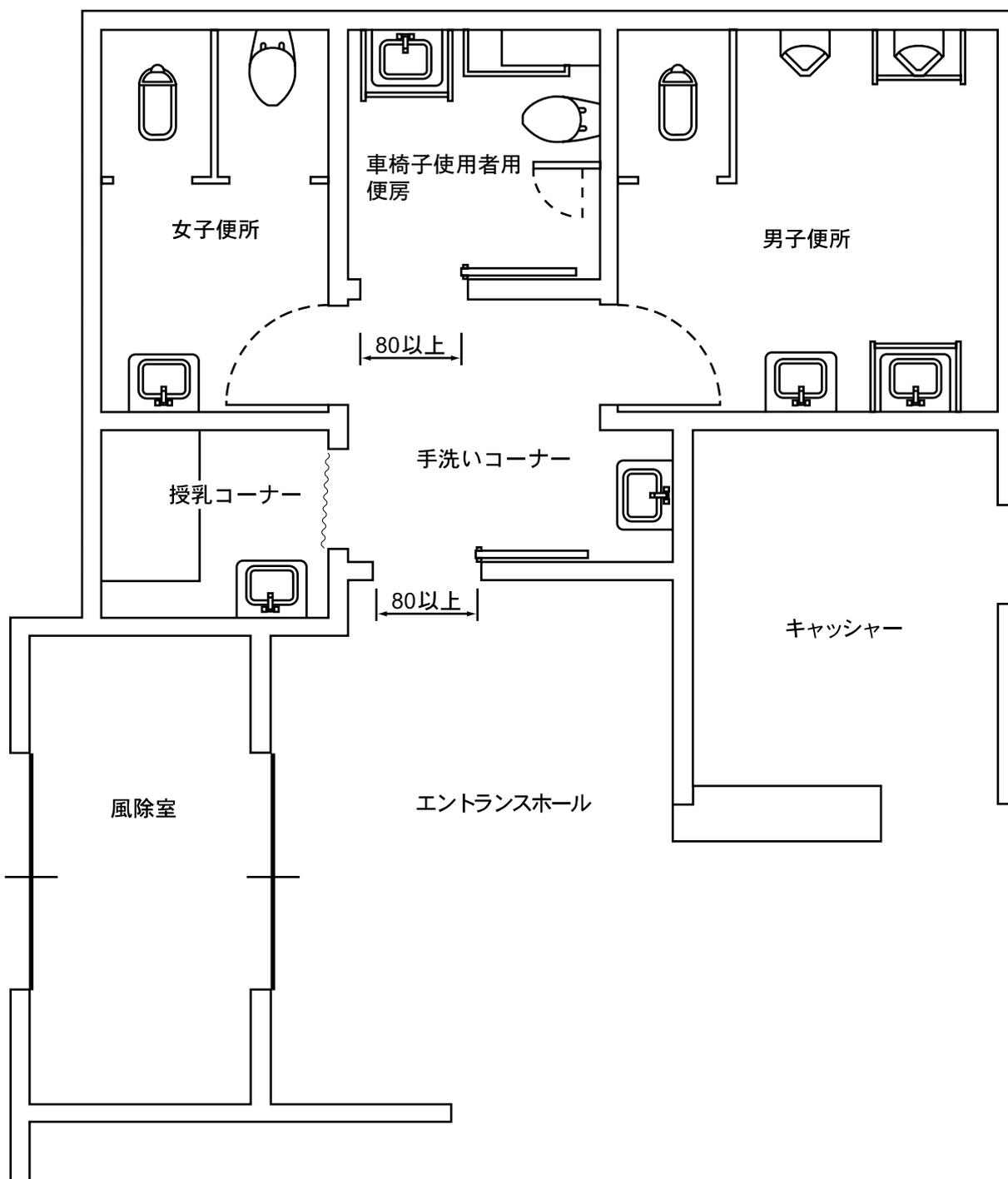


車椅子使用者が利用できる便所  
車椅子使用者が利用可能な便所が2ヵ所設置されています。

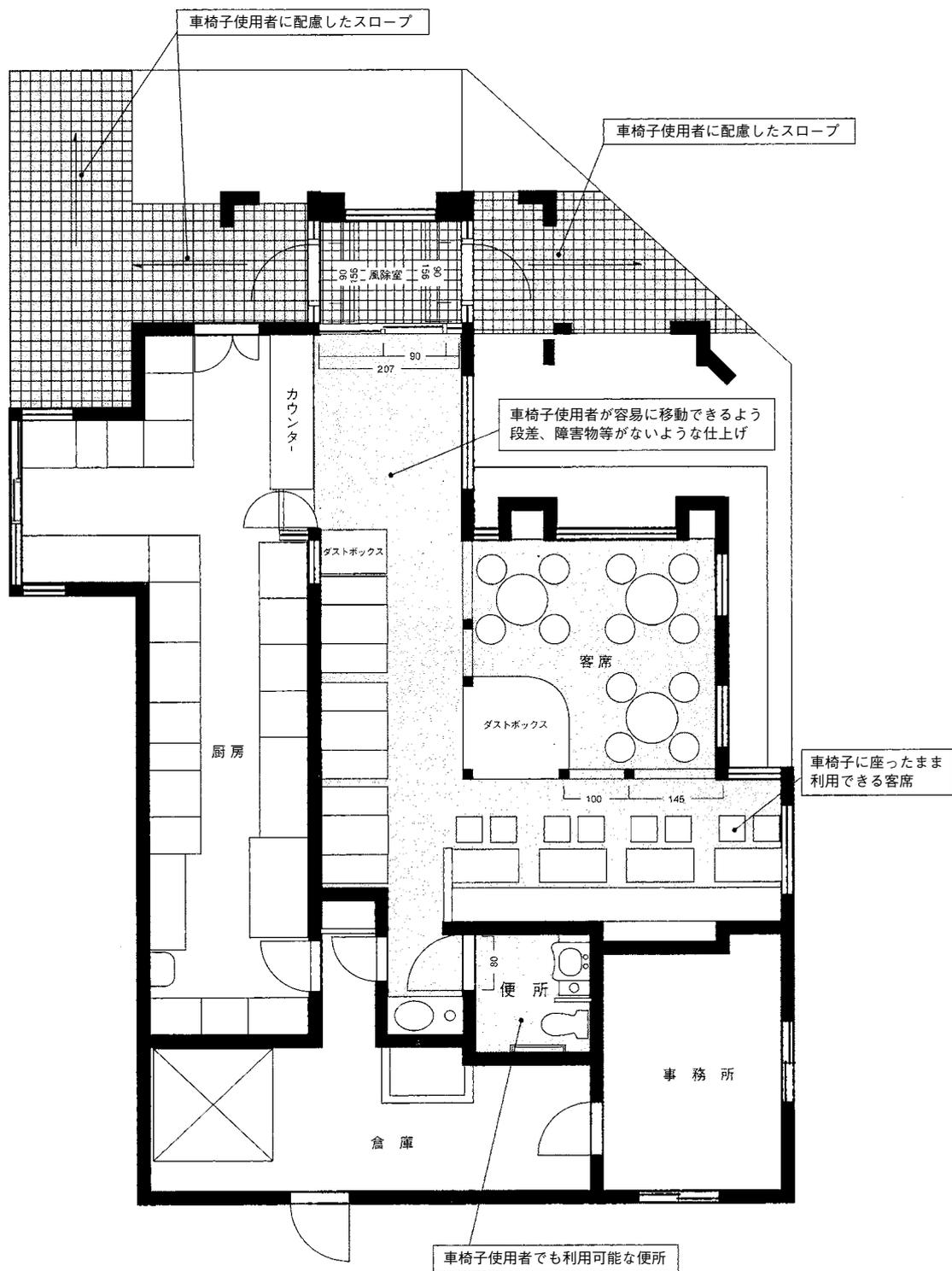


車椅子使用者用駐車スペースの設置  
屋上駐車場への出入口の段差は緩やかなスロープで処理されています。

• 飲食店、便所廻り、設計例



・小規模飲食店設計例





# ひとにやさしい住宅の基本的な考え方

## 浴室

介助可能な広さを確保する。  
(短辺1.4m以上かつ、面積2.5㎡以上)

浴槽のまたぎ込みの  
高さを小さくする。

上から見た図  
かつ2.5㎡以上の面積

浴槽出入りのための手すりを設置する。

浴槽内立ち座り用及び洗い場立ち座り用手すりを設置する。(推奨)

通報装置の設置。(コールスイッチ)

出入口用手すりを設置する。(長さ60cm以上)

出入口建具は引戸又は折戸を原則とする。(錠は外から解錠できるものとする。)

浴室 脱衣場  
排水蓋 排水溝

出入口の有効幅員は65cm以上

滑りにくい床仕上げとする。

浴槽の縁は腰掛けて出入りできる形状のものとする。(推奨)

段差をなくす。(推奨)  
(ある場合でも2cm以下の単純段差とする。)

30~50cm (推奨)  
35~45cm (推奨)

### 階段

踏面に影ができないように照明を複数設置する。  
手すりを設置する。  
(できるだけ廊下の手すりと連続させる。)

ワイドスイッチや  
明かり付きスイッチとする。

踏面と蹴上げの寸法例

ゆるやかな勾配の階段とする。  
階段の勾配6/7以下  
7/11以下(推奨)

踏面と蹴上げの寸法例  
55cm ≤ T(踏面) + 2R(蹴上げ) ≤ 65cm

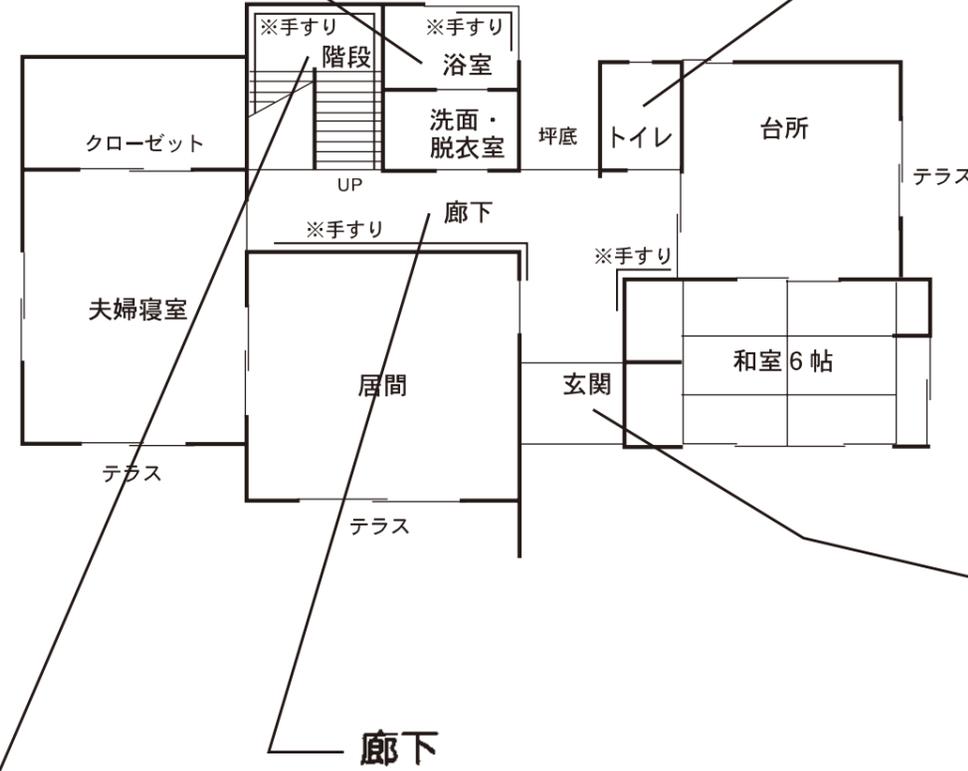
踏面については粗面とするか、ノンスリップを設ける。  
(踏面と同一面にし、色を変える。)

できるだけぎりぎり幅付き折れ階段にする。

滑りにくい床仕上げとする。

足下灯を設置する。(推奨)

手すりを設置する。  
(標準高さ75cm)  
(両側設置(推奨))



ワイドスイッチや  
明かり付きスイッチとする。

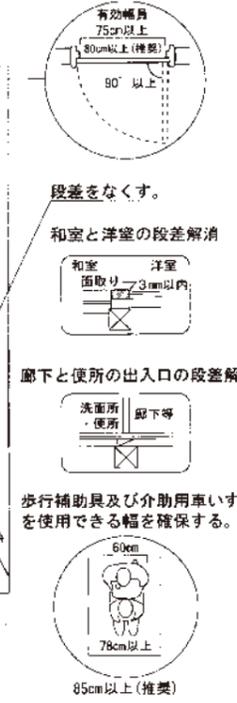
レバー式など使いやすい  
形状のものを使用する。

手すりを設置する。

手すりの端部は、壁側又は下向きに曲げる。

足下灯を設置する。(推奨)

滑りにくい床仕上げとする。  
廊下の有効幅員は78cm以上  
85cm以上(推奨)



## トイレ

トイレは高齢者等の  
寝室の近くに配置する。

手すりを設置する。

腰掛け式便器を使用する。  
(暖房便座や温風  
ヒーター等の設置)  
温水洗浄便座(推奨)

軽微な改造により  
将来の介助するス  
ペースを確保でき  
るようにする。

シングルレバー等  
とする。

通報装置の設置。  
(コールスイッチ)

出入口の有効幅員は75cm以上  
ドアは外開きまたは引戸とする。  
(錠は外から解錠できるものとする。)

奥行135cm以上  
(内寸法)(推奨)

間口 135cm以上  
(内寸法)(推奨)

出入口の段差をなくす。

滑りにくい床仕上げとする。

トイレ手すり取付位置  
- 温水洗浄便座  
リモコン取付位置

手すり

標準寸法

90cm  
15cm  
20cm

## 玄関

ワイドスイッチや明かり付きスイッチ  
とする。玄関ホール及びポーチは十分  
な照度とする。(照明)

手すりを設置する。(長さ60cm以上)

玄関は引戸又は親子扉とする。  
有効幅員は75cm以上  
80cm以上(推奨)

レバー式など使いやすい  
形状のものを使用する。

くつずりと玄関外側の  
高低差は2cm以下とする。

滑りにくい床仕上げとする。

足下灯の設置  
(推奨)  
30cm以上

ホール床  
18cm以下  
18cm以下

式台

段差を小さくする。  
式台を設け、段差を分ける。

上がり框の高さは18cm以下  
18cm以上の場合

いす等を設置する。(推奨)

標準高さ75cm

